



第30号

発行日 2017. 05. 15

社会福祉法人武蔵野会 きね川福祉作業所 広報誌

ゆいかもめ

～自分を愛するようにあなたの隣人を愛せよ～

発行人: 東京都葛飾区東四つ木3-8-10

社会福祉法人武蔵野会 きね川福祉作業所 施設長 大和田 卓

電話 03(3694)1577 FAX 03(5698)1757

mail: kinegawa2939@coda.ocn.ne.jp http://www.yurikamome.info/



平成28年度 慰労会

【目次】

表紙 (慰労会)	1
施設長ごあいさつ さくらまつり	2
新年会 慰労会 武蔵野会葛飾地区実践事例報告会	3
自主事業 職員紹介	4
職員紹介	5
みんなのページ 足跡、お知らせ、編集後記	6

お知らせ

今年度のGENKIまつり

平成29年9月30日 (土)

上記の日程に決定しました。
皆様に楽しんで頂けるように準備を進めています。
ご期待下さい！



後援会ご協力をお願い

社会福祉法人武蔵野会が経営する25施設の利用者のためによりよい環境や施設の充実・施設の円滑な運営などを物心両面から支える組織として、武蔵野会後援会があります。皆様のご理解とご協力により会の拡大をはかり、法人の運営基盤の確立を応援していますので、ご協力お願い申し上げます。皆様のご理解とご協力により会の拡大をはかり法人の運営基盤の確立を応援していますので、ご協力をお願い申し上げます。

武蔵野会後援会事務局

〒193-0931 東京都八王子市台町1-19-3



☎ 042-626-9772

ゆいかもめ

施設長ごあいさつ

施設長 大和田 卓

29年度のスタートです。4月1日では新規に利用の方はいらっしゃいませんでした。利用者さんは定員46名のところ、48名の在籍です。まだ受け入れの余裕はありますので、ご利用希望の方がいらっしゃれば是非、ご連絡下さい。

職員では、昨年度末で男性支援員が1名退職し、リアン文京から女性支援員が転入してきました。女性職員の割合が多くなったせいか、職員室も笑い声が多くなって明るくなった様子です。なお、事業内容ですが、就労移行支援事業を廃止して、就労継続支援B型事業 定員46名の単独事業となりました。弊所は平成23年度に就労移行支援（定員6名）、就労継続支援B型（定員40名）として自立支援法下の事業に移行しました。就労移行支援事業は平成25年度以降は利用者が不在でした。就労継続支援B型の利用者が定員を超えて受け入れていたので利用者ニーズの現状に合わせて、就労継続支援B型の定員を6名増やしました。今年度も利用者の皆さんが、充実した毎日を過ごすことができますよう、職員一同、精一杯支援させていただきます。

さて、今年度のチャレンジですが、既にGENKIまつりでご披露したかりんとう饅頭です。多くの方の協力を得て、既に昨年度末に製菓作業のための改修工事が完了しました。ご協力いただいた方々には心から感謝いたします。かりんとう饅頭は、質の高い製品として製造販売したいと思います。お土産ものとしても通用するように、短い賞味期限ではなく、脱酸素剤を封

入したポリ製フィルムでピロー包装をして1ヶ月近く日持ちが可能なものを目標に製造したいと考えています。これから製造した製品の安全性のための試作と検査を繰り返してさらに良い物を世に出したいと思いますので秋頃の販売を予定しています。

なお、販売する場所が作業所のみでは、売り上げも期待出来ませんので、委託販売の形で販路を拡大していきたいと考えております。かりんとう饅頭を置いていただけるお店をご紹介いただければ幸いです。今年度もどうぞ、ご支援、ご協力の程、お願い致します。



東立石さくらまつり



4月16日に行われた東立石桜まつりに参加しました。毎年このお祭りには、武蔵野会の葛飾地区施設の職員がボランティアで焼きそばの屋台を出店し、販売を行っています。区内の町内会や様々な団体が屋台を沢山出していて、大盛況のお祭りです。

会場となっているかわばたコミュニティー通りには、サトザクラをはじめとした様々な種類の桜が咲いており、長い間お花見を楽しめる場所です。今年は、開花した後しばらく寒い日が続いたため、満開になるまで時間が掛かり、いつもなら見ることでできないソメイヨシノも観ることが出来ました。

当日は天気もよく、多くの方々が来場され、通りは人であふれるような状況でした。早朝から仕込んで準備していた食材は、あっという間になくなってしまい、お昼過ぎには完売してしまう勢いでした。ここで得た収益は、法人本部を通じ、東日本大震災関連の復興支援金として活用させていただきます。ご協力ありがとうございました。（臼田）



ゆいかもめ

新年会

今年度は新成人の該当者がいなかった事もあり、作業所の2階フロアで新年会のみ行いました。琴のCDを流して新年の雰囲気を作り、全利用者さんが集って新年のお祝いを行いました。恒例の利用者さんの抱負の語りでは、「今やっている作業を頑張る」「風邪を引かないようにする」「チャイム行動を守る」「ロックな年にする」等、新たな希望や目標を嬉しそうに話して下さい、他利用者さんや職員も良い刺激をもらいました。ビンゴゲームでは可愛いペンケースやノートを当てた人もいて、幸先良い新しい年のスタートをきれた利用者さんもありました。

今年は「酉年」。鶏は夜明けを知らせる鳴き声から、中国では吉兆をもたらす動物です。日本でも鶏は新たな時代を開く吉兆のシンボルとされています。2017年、どんな素晴らしい年になるのでしょうか。

1日1日を大切に、利用者さん、職員、ひとりひとりが輝けるような日々を過ごしていけるように支援させて頂きたいと思います。(桐ヶ谷)



慰労会～1年間お疲れ様～

3月29日(水)の13時から慰労会を行いました。利用者の皆さんには、作業を頑張っていたでいてるので、お疲れさまでしたという意味を込めて毎年年度末に慰労会を開催し、利用者さんの楽しみなことを行っています。

最初に記念撮影を中庭で行い、慰労会を開始しました。まず、2階作業室でビンゴゲームを楽しみました。次に皆でお菓子を食べました。ロールケーキやマカロンはおいしいと好評でした。カラオケでは、歌っている利用者さんの曲に合わせて手拍子をしたり、一緒に歌ったりと大盛り上がりでした。その後ボランティアさんに、利用者さんから普段の活動について感謝を込めたメッセージカードを渡しました。ボランティアさんには、いつも作業のお手伝いをしてくださる、また利用者さんと友達のようなお付き合いをして頂いています。今後とも宜しくお願い致します。

利用者の皆さんは慰労会をとて楽しまれていたので、良かったです。平成29年度も作業を頑張っていたでいて、笑顔で過ごしていただければと思います。(手塚)



支援実践報告会

毎年、社会福祉法人武蔵野会の地区別に行われている「葛飾地区 支援実践報告会」が、1月28日にかつしかシンフォニーヒルズで実施されました。きね川福祉作業所は、昨年度から始めた車椅子清掃事業について発表しました。地域と協力して実施できる事業展開や利用者さんが自転車リサイクル実習で学んだノウハウを生かした、地域交流の取り組みについて発表をしました。また昨年度発表した就労支援への取り組みについて、その後の経過について報告をしています。

当日は武蔵野会の葛飾地区施設(東堀切くすのき園、白鳥福祉館、西水元あやめ園)の発表がありました。施設毎に内容が異なるのは当たり前ですが、施設単位で独自の取り組みを行なっている施設、きね川福祉作業所と同様の課題を抱えている施設など、様々な角度からの「生きた」支援について学ぶ事ができ、自分の施設の支援向上の参考になります。同時に、きね川福祉作業所も負けていられないと大いに刺激を受けました。(海老名)



ゆいかもめ

自主生産 かりんとう饅頭



受託作業の減少傾向にある現状と、さらなる利用者の工賃向上を目的として、平成26年度から検討を重ねた結果、かりんとう饅頭の製造販売と決定した自主生産事業ですが、平成29年3月に菓子製造場所が完成しました。

時間の掛かった大きな要因は、改修工事に関わる課題でした。火気を使用する場にするためには、天井や壁などに防火対策を施す必要性が出てきたのです。建物が47年前に建てられたもので、改修のための費用も思いの外かさむことが判明しました。また、動力電気使用量の増加に伴う東京電力との協議や工費削減のための設計見直し、さらには、耐震化工事後の建築機材、製菓機材の重量の課題などもありました。器具や備品について、他施設で不要となったものを譲り受け、再利用して工費の節減を目指しました。このように一歩進んでは二歩下がるような、なかなか思い通りに進まないもどかしさも多くありましたが、ようやくここまでたどり着いたという思いです。

皆様から「いつ販売するの?」「早く食べてみたい」という多くのお言葉を頂きながら、具体的なお返事が出来ず、心苦しく思う気持ちで一杯でした。

菓子製造販売という新たな事業を進めるにあたり、葛飾区職員の皆様、工事関係者各位など様々な方々のご協力やご助言などを頂きましたこと、あらためて御礼申し上げます。

これから、皆様に可愛がって頂けるようなものをお出しできるように、試作・賞味期限設定のための検査などを重ねて行きます。そのため、もう少しお時間を頂けたらと思います。販売については、委託販売を中心に各種販売会やイベントに参加して販売を広げて行く予定です。また、弊所でも販売を検討しておりますので、準備が整い次第様々な媒体を使って告知させて頂きます。

店頭に置かせて頂けるような委託販売先も引き続き探しておりますので、ご興味・ご関心がございましたら、是非、弊所までご一報頂けたらと思います。よろしくお願い致します。(臼田)



完成したばかりの菓子製造場所

職員紹介



管理

左から：大和田施設長
六井栄養士、臼田主任
清水（事務）

1階フロア

左から：海老名 稲留
手塚 寺井



2階フロア

はじめまして！

この度リアン文京から異動になりました。大堀 実鈴（おおほり みれい）と申します。

異動して1か月がたちました。作業所の雰囲気はとても温かく、利用者の皆さんが毎日たくさん話しかけて下さるので嬉しいです。皆さんの顔と名前だけでなく、好きな食べ物や歌、スポーツ等…色々なお話をして、皆さんのことをもっと知っていきたいと思います。利用者様、保護者様、これから宜しくお願い致します。

左上から：石井 吉田 堀田
桐ヶ谷 大堀 早川



給食スタッフ（株）アイコーメディカル



城崎 田中 古平



堀井 高橋



